



書家 加藤裕さん作『久遠』

真宗高田派
賢隆山久遠寺

〒460-0007

名古屋市中区新栄1-4-6

Tel & fax 052-241-5231

www.kuonji.net

Kenryuzan-kuonji@nifty.com

久遠寺住職の



いま不思議ないのちを生きている!

三月十一日午後二時半過ぎに非常に強い地震があり今迄経験のない大きな揺れを感じました。地震後も頭がふらふらとし、頭がおかしくなったのかと思いましたが、テレビをつけたところ東北地方で大きな地震があったと報じられておりました。刻々と伝わってくる情報によつてあまりにも被害が甚大であり戦後最大、世界においても三番目のマグニチュード9の大きな地震であることが知らされました。その上、津波が襲い、誰も想像していなかった大ききで福島、宮城、岩手の海岸線の町村のほとんどが一飲みにされてしまいました。そして多くの人のいのちが亡くなりました。行方不明の方も一万人超と知らされ、国民一人一人がこの現実を信ずることがとても難しく、ただ茫然とするばかりでした。さらに福島県の原子力発電所の破損問題が重なり、目に見えない不安と恐怖が人々を今も襲い続けております。安全と言われていた原子力発電は、人間の科学技術の知識を集めたものです。が、一閃間違えれば、恐ろしい結末を起こすことが証明されました。予測できない自然の驚異を感じながらも、東北地方の方々はこの絶望的な苦しみ、悲惨な現実を引き受け辛抱しておられる。これには、この地方の人々の人と人とのつながり、互いに助けあう心、東北人の芯の強さを尊敬せずにはおられません。それにもまして、被災した子供たちの無邪気さに少し希望の光が見える気がします。

平素、当たり前前に生きていることが申し訳なく思い、この被災された方々の人と人との関係によつて「人間とは何であるか」を問われている気がします。このような絶望的な問題に直面した時、今までのように生きてきたかが現れるのではないのでしょうか。それと同じ時に水が無い、生活物資が無い時に初めて互いに痛みを分かち合う優しい心を持つているのが人間の本当の心でありましょう。自分さえよければいい、自分の国が一番かわい、と世界の争いが絶えない現実でありました。しかし、このような災害により窮地に遭った時、

世界の人々が心を痛め、援助して下さっている姿、様相は大変有難いものであります。そこで初めて一人一人の人間は、皆優しく、苦しみを分かち合える仲間であったと思ひ、人間同士はともに生かされているところに立ち、できることを一つ一つやってみなければならぬと思ひます。今まで原子力のエネルギーがそこにあり、当然と思つて安住してきた人間の考え、生き方を改めて考え直さねばならぬ時であります。

社会においては、無縁社会という言葉が広がっています。バラバラになつていく家族・社会から絆とつながりを今再確認し、一人が苦しむことはすべての人々が苦しむことを知らねばなりません。テレビ、新聞、インターネットを通じて国の行政を待たずに善意の支援が広がっていることを知り、一人ではないんだ、全ての人から願われている存在であるから、自分なりに支えられた命を生きなければならぬと思ひます。

絆とは英語で「ボンド」といいます。よく使用する接着剤の意味であり、物と物を繋ぎ合せるはたらきのことを言います。一度、縁によつて遇わせて頂いたなら優しさで温かさを持ち続け助け合うことが人間の勤めではないでしょうか。

最後に

奪い合えば足りぬ 分かち合えば足りる』

相田みつを

『心は誰にも見えないけれど心遣いは見える』

『思ひは見えないけれど思ひやりは誰にでも見える』

宮澤章 行為の意味』より

何事も無事を願ひ当たり前前にしてきた人生でありましたけれども、今こそ空・土・太陽・水全てが繋がっているこの有難さに感謝せずにはおられません。この度の震災が我が身に起こったことを想像し、この苦しみを縁として互いに生きることの条件・不思議を改めて確認したいものであります。

合掌

法話カレンダーを味わおう!!

四月

仙号
はなはだ持ち易し
浄土
はなはだ往き易し

佛号||名号のことで、仏様のはたらきを言葉で表したものであります。念仏を称えることとは、誰にでも簡単でありませぬ。しかし、自分の都合、思いの手段として勝手な願いとなっていることを戒められた言葉でもあります。

自力一杯で生きている私に、仏様が私の願いを聞いてくれよと名告り、その仏様の誓いを通して、仏様のこころを頂けるのでしよう。

自分自身の考えが断たれた時、本当の「空」に遇わせてもらい、名号を聞かせて頂き、信じ歓喜するこころをもつてお浄土に往きやすくなるのでありますよ。

五月

至徳の風
静かに
衆禍の波転ず

至徳||もつとも優れた徳
衆禍||わざわい

大悲の本願から出来上がった名号の船に乗り、光明が溢れる慈悲の広い海に浮かんでいけば、この上もない功德の清風が静かにそよいで、いろいろな多くの禍の波をも消えてしまします。すなわち名号は久しい無明の闇を断ち、速やかに無量の光明の浄土に到って悟りを開かせてくださいます。

毎月法話会で説教使の先生にご法話を聞法させて頂いておられます。ご法話によつてこの上ない仏様の徳を聞かしていただく中で、あなたかも仏様が船上におられ、お一人お一人の悩みなど人生に起りうる禍の波を清らかな風が吹き消すかのように、ご法話によつて我々のこころは純粹なるこころに転ぜさせて頂けるのでしよう。

六月

他力というは
如来の本願力なり

他力||如来の本願力のこと。

歳を重ねてきますと、今まで気が付かなかつたことが少しずつ増えてきます。物忘れ、体力、視力というところろろ弱つてきて初めて「空きる」ことは他に迷惑をかけ不思議な力で生かされておつたと気付かせて頂ける。そこで感謝感動が感ぜられます。

けれども、まだまだ私のが「我」が折に触れ出てきます。今まで当たり前前にできたことが当たり前でないといふ付かされます。それは多くの人々に教えられ、願われ、結果や他人の評価を気にして生きてきたことは全く違つたんだということでありませぬ。今までできた事を喜ぶ、またやれたことを喜ぶ事が、大きなはたらき的事实に目覚めさせてもらえるのでしよう。また、それが覚者の純粹なる願いなのだと思ひます。

久遠寺の掲示板

今まで当たり前前に

してきた

自然の恵みは

当たり前前でないことと

気付かせてもらおう

当寺住職



平成23年3月更新

自然を資源の対象としてきた私たち人間は、食べることもや空気を吸うことも、生きるということのことを、自分の都合や自分の思いのみで生きてきました。けれども、自然の力は人間の考えをはるかに超えた恵みと敬い、また畏れを与えてきました。これはまさしく自然からの人間の能力の範囲を知って下さうことの意志でありましよう。

この度の震災に遭われた東北の方々の耐える強さに尊敬の念がやみません。と同時にこの方々の悲しみを心に留め、今できることを一歩一歩させて頂くことが、大切であります。そして我が痛みとして心に抱き、自ずから然らしめられている存在に気付かせてもらいましょう。

良いも悪いもみな「縁」。本当のことを知らせてくれるご縁を大切にしなければ、と思えます。

当寺住職 高山元智 台掌



久遠寺正門に設置してある掲示板法語は月に二回ほど更新しております。法語に合せて当寺住職の法語の味わいをお楽しみ下さい。

長編連載「心」の響き」

久遠寺檀家の一員さん

戦中・戦前はよく教育勅語を聞かされ、暗唱もよく覚えられました。臆おもうに皇祖皇柱、国を始むること高遠に徳を：と延々と続き、そして君に忠、親に孝、朋友愛信じ：と心の髄まで響くように教えられもしました。今時の子供のように教師を友達感覚で接するようなことは、到底考えられず、三歩下がって師の影を踏まずの教えを実行、絶対的服従の師弟関係でした。今から考えれば行き過ぎの面も多々あるやと思はれる節も見受けられます。でも反面、現代は自分本位の意識が強く連帯感の希薄、協力の減退と、トントン、トンカラリンと隣組と賑やかだった昔日を知っている者にとっては淋しい限りです。

学生時代に話題を戻しましょう。校規に反した者や行動の良くない者が水の入ったバケツを持って廊下に立たされたり、授業中、隣の生徒と話をしたり授業中に集中できず、上の空の生徒に教師が名ピッチャーの如くコントロールよろしく：：：：：子ヨークを投げつけることは日常茶飯事でした。高学年になるに従い、教師も軍隊上りの人がおり、ある時などはクラス全員集め、一番手が多くあがった非行生徒を精神注入棒で臀部を強く殴るなどのお仕置きもありました。

：次号へ続く：

3月11日(金)に発生した東日本大地震により、おそくなりになられた方々には謹んで哀悼の意を表します。また被害に遭われた方々、その方々のご関係にある方々に、心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い救助・支援がおこなわれますよう、礼て被災地域の復旧を久遠寺寺族一同心より念じております。
南无阿弥陀佛

仏教クイズ

あなたはいくつ答えられる？

- 一、仏式で行なわない式はどれ？
- ①結婚式 ②葬儀式 ③初参式 ④入社式
- 二、仏式結婚式はごいする？
- ①寺院 ②神社 ③ホテル
- 三、仏式結婚式ですることはい？
- ①念珠授与 ②誓いのキス ③友人承認 ④讚美歌
- 四、結婚式での神父、仏式では何という？
- ①導師 ②会奉行 ③知堂 ④司婚者 ⑤介添人
- 五、仏式結婚式は誰に結婚を報告する？
- ①新郎新婦ご両親ご親族 ②阿弥陀如来さま ③友人知人 ④ご本山

答は左のようになります！

編集後記



支援物資を積み込みました。

東北での地震は今でも爪痕を深く残しています。寺では義援金の協力もさせて頂きましたが、他にも何かできることはないか、と模索した所、寺にあるもので物資支援をさせて頂くことになりました。タオル、タオルケット、毛布・・・など。実はどれも皆様のご法事で頂戴した物ばかりです。大切なご法事で頂戴したものを、との考えもありましたが、あの災害の惨状を見てみるとそれも言つてはいいられない、皆様ならきつと許して下さるだろう、との思いで運んで参りました。これらは全て釜石市へ供給されるそうです。今後何かしらの支援を続けていけたらと思います。明日は我が身かもしれないので、生きている感謝を噛みしめたいものです。

南无阿弥陀仏
衆徒 高山信雄

◎久遠寺HP & blogも随時更新中です。是非お時間のある時にご覧ください。
◎寺報記事も随時募集中です。ご協力お願い致します。
◎お経本・お念珠等は床に直接置かないように気を付けましょう。

今後の予定

8月10日(水) 午前8時～12時	7月未定 午後1:30～	6月20日(月) 午後1:30～	5月18日(水) 午後1:30～	4月21日(木) 午後1:30～
☆皆様の御参詣を心よりお待ちしております。 墓参り 歡喜会 (お盆)	真宗入門法話会 ⑭ 和讃のこころ ～副題未定～	真宗入門法話会 ⑬ 和讃のこころ ～副題未定～	真宗入門法話会 ⑫ 和讃のこころ ～弥陀の浄土～	真宗入門法話会 ⑪ 和讃のこころ ～なせ年忌を勤めるのか～
平和公園墓地	久遠寺本堂	久遠寺本堂	久遠寺本堂	久遠寺本堂

是非皆様お揃いでご参詣ください。